



指定統計第26号農林業センサス
農 林 水 産 省

市区町村名

市区町村

旧市区町村

農業集落

調査区

経営体

基本指標番号

2005年農林業センサス

農 林 業 経 営 体 調 査 票

都 府 県 用（沖縄県を除く）

平成17年2月1日現在

記入する前に、必ず「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

この調査票は、統計以外の目的には使用
しませんので、ありのままを記入してくだ
さい。

経営主の氏名又は農林業経営体の名称・代表者名

住 所 又 は 所 在 地

電 話 番 号

最初にすべての方が記入してください。

1 家族による経営(農家又は林家)ですか。

2 経営の法人化の状況等について記入してください。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

家族による経営である
家族による経営でない

01 1 2

法 人 化 し て い る								地方公共団体・財産区	法人化していない
農事組合法人	会 社	株 式 有 限 公 司	合 名 合 資 公 司	相 互 会 社	農 協	森 林 組 合	その他の法人		
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
102	01	02	03	04	05	06	07	08	09

3 本社・支社の別について記入してください。

(該当に〇印を記入します)

単 独

本 社 ・ 本 店

支 社 ・ 支 店

支社・支店の場合は、本社・本店の名称、所在地、電話番号
を記入してください。

本 社 ・ 本 店	名 称	
	所 在 地	
	電 話 番 号	- -

1で「家族による経営である」と答えた方

2ページの【1】世帯に進んでください。

1で
「家族による経営でない」
と答えた方

林業のみを行っている方

10ページの【11】山林に進んでください。

それ以外の方

4ページの【2】農業経営の特徴に進んでください。

表紙の設問で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

【1】世帯

- 1 世帯員は何人ですか。.....
- 2 満14歳以下の世帯員（平成2年2月1日以降に生まれた人）は何人ですか。.....
- 3 満15歳以上の世帯員（平成2年1月31日までに生まれた人）について記入してください。

	男	人	女	人
103				
104				

記入上の注意

・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。現在、出稼などのために家にいなくても、生計を一緒にしている人は世帯員とします。

1年間（平成16年2月～平成17年1月）の
（日数の数え方は、1日は8時間とし、例えば

なまえ （満15歳以上の人（平成2年1月31日までに生まれた人）だけ記入します。 調査員が後で確認する場合にどなたか識別できるのであれば、ABC等の記号でも差し支えありません。）	満年齢 （平成17年2月1日現在の年齢）	男女別 男 女 ↓ ↓	世帯主との続柄 （下表の中から選び）	1年間（平成16年2月～平成17年1月）の （日数の数え方は、1日は8時間とし、例えば	
				自営農業に従事した日数 （経営している農業への従事日数と委託を受けて行った農作業の日数を合わせたもの）	自営農業以外の日数 （自営農業以外の仕事に従事した日数）
				（経営している農業への従事日数と委託を受けて行った農作業の日数を合わせたもの）	（自営農業以外の仕事に従事した日数）
①	② (歳)	③ 一つを必ず○で囲みます	④ 該当する番号を記入	⑤ 一つを必ず○で囲みます	⑥ 一つを必ず○で囲みます
(世帯主)	01	1	0	1	1
	02	1	2	1	1
	03	1	2	1	1
	04	1	2	1	1
	05	1	2	1	1
	06	1	2	1	1
	07	1	2	1	1
	08	1	2	1	1

⑧、⑨のいずれかに○印がある場合のみ記入してください。

（世帯主との続柄番号）

世帯主	世帯主の配偶者	子	子の配偶者	世帯主の父母	世帯主の配偶者の父母	兄弟姉妹	祖父	祖母	孫	孫の配偶者	その他（叔父母、従兄弟、甥姪等）
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	

- 4 世帯としての所得は自営農業と自営農業以外のどちらが主ですか。

（該当する番号を必ず一つ○で囲みます）

自営農業	自営農業以外
106	1 2

- 5 お宅では、次のような農業生産組織に構成員として参加していますか。

（該当するものをすべて○で囲みます）

機械・施設の 共同利用組織	委託を受けて 農作業を行う 組織	協業経営体	オペレーター として受雇した 場合は○印
107	1	1	1

用語の説明

- ・経営主とは、男女を問わず、農業経営又は林業経営の責任を負っている者としてします。
- ・農業経営（林業経営）の後継者とは、満15歳以上の者で、経営主から次の代に農業経営（林業経営）を継承することが確認されている者としてします。

状況について記入してください。

半日ずつ2日働いたら1日とします）

以外の仕事状況		30日以上よそに雇われて働いた人（農作業を含む）		最も日数の多いのは		農業以外の自営業（年間15万円以上の売り上げのあるもの）に従事した人		1年間の生活の主な状態		農業経営又は林業経営の経営主・後継者について	
うち自営林業に従事した日数		きまつた勤め先		出稼ぎ		日雇・臨時雇		仕事主		経営主・後継者	
従事しなかった		きまつた勤め先		出稼ぎ		日雇・臨時雇		仕事主		経営主・後継者	
1 30 60 100 150 200 250 以上		きまつた勤め先		出稼ぎ		日雇・臨時雇		仕事主		経営主・後継者	
1 30 60 100 150 200 250 以上		きまつた勤め先		出稼ぎ		日雇・臨時雇		仕事主		経営主・後継者	
⑦		⑧		⑨		⑩		⑪		⑫	
一つを必ず○で囲みます		該当を○		該当を○		該当を○		一つを必ず○で囲みます		該当を○	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	
1 2 3 4 5 6 7 8		1 2 3		1 2 3		1 2 3		1 2 3 4 5 6		1 2 1 2	

同居している農業後継者がいない場合（⑫の2及び⑬の2に○がない場合）のみ記入してください。

6 世帯から離れて住んでいる農業経営の後継者（満15歳以上）がいれば、その人について記入してください。（予定者を含みます）

満年齢 （平成17年2月1日現在の年齢）	男女別		自営農業に従事した日数		自営農業以外への従事日数		自営農業と自営農業以外で日数の多い方は		独自に農業経営を行っていますか		配偶者はいますか	
	男	女	従事しなかった	1 30 60 100 150 200 250 以上	従事しなかった	1 30 60 100 150 200 250 以上	自営農業	自営農業以外	い	ない	い	ない
108	1	2	1	2 3 4 5 6 7 8	1	2 3 4 5 6 7 8	1	2	1	2	1	2

林業のみを行って【11】山林に進んでください。

【2】農業経営の特徴

表紙の設問で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

- 1 農業経営について、家族で経営移譲や労働条件、収益の分配等について取り決めを行っていますか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

	行っている	行っていない
109	1	2

- 2 農業経営について複式簿記を記帳していますか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

	記帳している	記帳していない
110	1	2

- 3 農業経営について青色申告を行っていますか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

	行っている	行っていない
111	1	2

表紙の設問で「家族による経営でない」と答えた方で、かつ、「法人化していない」と答えた方のみ記入してください。

- 4 協業経営を行っている場合は参加世帯数を記入してください。

(該当に〇印を記入します)

協業経営でない ☐

協業経営である ☐

		参加世帯			
		戸	うち農家		
総参加世帯数	112				
うち、農作業(管理作業を含む)に30日以上従事した参加世帯数	113				

- 5 農業経営には、集落内に居住している概ね半数以上の世帯が参加していますか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

	参加している	参加していない
114	1	2

- 6 消費者や農産物販売業者等との契約により、農産物の生産を行っていますか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

	行っている	行っていない
115	1	2

- 7 環境保全型農業への取組

地域の慣行(地域で従来から行われている方法)に比べて化学肥料や農薬の使用量を減らすことや、堆肥による土作りをして環境への負担を軽減した農産物の栽培(販売目的)を行っていますか。

(該当に〇印を記入します)

行っていない ☐

行っている ☐

(該当するものすべてを〇で囲みます)

化学肥料の取組のみ	低減の取組のみ	農薬の取組のみ	低減の取組のみ	堆肥による土作り
116	1	1	1	1

- 8 農業生産関連事業

農業生産に関連した事業を行っていますか。

(該当に〇印を記入します)

行っていない ☐

行っている ☐

(該当するものすべてを〇で囲みます)

農産物の加工	店や消費者に直接販売	貸農園・体験農園等	観光農園	農家民宿	農家レストラン	その他
117	1	1	1	1	1	1

該当する場合は、過去1年間の利用者数を記入してください。

		千	百	十	人
観光農園	118				
農家民宿	119				
農家レストラン	120				

【3】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。
- ・耕作を放棄した田、樹園地、畑とは、過去1年以上作付け（肥培管理）しないで、今後も作付けする考えのない土地をいいます。なお、既に原野となったものは耕作放棄地には含めません。

1 田

		ha (町)	a (反)	a (畝)
所有している田は (原野化しているもの等、現況が農地でないものを除きます)	202			
うち、他に貸している田は (経営を委託している田を含みます)	203			
うち、耕作を放棄した田は (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田)	204			
他から借り入れている田は (経営を受託している田を含みます)	205			
田の経営耕地 (202 - 203 - 204 + 205)	①			

田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

		ha (町)	a (反)	a (畝)
稲を作った田 (青刈り稲は除きます)	208			
うち、裏作物を作った田 (二毛作した田)	209			
稲以外の作物だけを作った田 (青刈り稲を含みます)	210			
何も作らなかった田(休耕田) (耕作放棄した田は除きます)	211			

(208,210,211の計は、田の経営耕地①と一致します)

→ 作物別面積(作付けのべ面積)を記入してください。

		ha (町)	a (反)	a (畝)
麦	212			
大豆	213			
雑穀	214			
飼料用作物	215			
工芸農作物	216			
その他	217			

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

		ha (町)	a (反)	a (畝)
所有している樹園地は (原野化しているもの等、現況が農地でないものを除きます)	218			
うち、他に貸している樹園地は (経営を委託している樹園地を含みます)	219			
うち、耕作を放棄した樹園地は (過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地)	220			
他から借り入れている樹園地は (経営を受託している樹園地を含みます)	221			
樹園地の経営耕地 (218 - 219 - 220 + 221)	②			

3 畑(牧草専用畑を含み、樹園地は除きます)

		ha (町)	a (反)	a (畝)
所有している畑は (原野化しているもの等、現況が農地でないものを除きます)	224			
うち、他に貸している畑は (経営を委託している畑を含みます)	225			
うち、耕作を放棄した畑は (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑)	226			
他から借り入れている畑は (経営を受託している畑を含みます)	227			
畑の経営耕地 (224 - 225 - 226 + 227)	③			

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

		ha (町)	a (反)	a (畝)
普通作物を作った畑 (飼料用作物だけを作った畑及び牧草専用畑を除きます)	230			
飼料用作物だけを作った畑 (牧草を含みます)	231			
牧草専用畑 (造成改良草地を含みます)	232			
何も作らなかった畑 (耕作放棄した畑は除きます)	233			

(230~233の計は、畑の経営耕地③と一致します)

4 総経営耕地面積

		ha (町)	a (反)	a (畝)
田 ① + 樹園地 ② + 畑 ③				

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

山林、原野等で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

		ha (町)	a (反)	a (畝)
山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積	234			

6 施設園芸

過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の面積を記入してください。

記入上の注意

- ・ハウス・ガラス室とは、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。
- ・水稻の育苗だけ、または、きのこの栽培だけに利用したものは除きます。

ハウス・ガラス室の面積	251	(a) m ²			

【4】農業用機械

過去1年間に利用した機械(リース・共同利用を含みます)及び現在所有している機械(数戸で共有している機械をお宅で保管している場合を含みます)について、その実台数を記入してください。

記入上の注意

- ・利用した機械は、過去1年間ののべ台数ではなく、過去1年間を通じた実台数を記入してください。

		利用台	所有台
乗トラ 用ク タ 型	15馬力未満	271	
	15～30	272	
	30馬力以上	273	
動力防除機		277	
乗用型スピードスプレヤー		278	
動力田植機		279	
自脱型コンバイン		280	
普通型コンバイン		281	

【5】農業労働力

過去1年間に農業経営の仕事に従事した人について記入してください。

記入上の注意

- ・受託した農作業を行うために雇い入れた人を含みます。
- ・農業以外の自営業等で雇い入れた人は除きます。
- ・ここでは農作業に従事した人だけでなく、事務関係の仕事をしている人も含めて記入します。
- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、例えば半日ずつ働いたら2日で1日とします。

- 1 世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち農業経営に従事した人について男女別日数別に実人数を記入してください。

(一世帯一経営の場合は記入する必要はありません)

		男 人		女 人	
1～29日	302				
30～59日	303				
60～99日	304				
100～149日	305				
150～199日	306				
200～249日	307				
250日以上	308				
計					

- 2 農業経営のために常雇いした人(農業経営のためにあらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について男女別に実人数と従事した日数の合計を記入してください。

(法人等の組織経営体で農業以外の部門に常雇いしている人が農業に従事した場合は、ここに含めないで臨時雇いとします)

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	312		
女	313		

- 3 日雇・季節雇など、農業経営のために臨時雇いした人について男女別に実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	322		
女	323		

- 4 手間替え・ゆい(労働交換)・手伝い(世帯から離れ住んでいる子供等の手伝いも含みます)の人について男女別に実人数と従事した日数の合計を記入してください。

(家族による経営の場合のみ記入してください)

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	332		
女	333		